

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分スペースを確保できている 合わせて個別活動のスペースを設けて、集中して活動できる場も提供している
	2	職員の配置数は適切であるか	○			概ね適切な配置を行っていると思う 利用者さんの特性に応じて基準以上に支援者を配置するケースもある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			エレベーターやスロープ、手すり等の設備が設けられている また活動に合わせて、部屋の使い方を工夫を図っている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		定期的に目標を確認しているが、広く職員が参画しているわけではない その為、現在サービス構築と共に検討している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート結果を元に、改善可能な点から検討・対応を図っている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			昨年同様、本アンケート作成後にホームページに掲載する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、第三者評価の体制作りを検討したい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			各利用者さんの特性に沿って外部から講師を招き、研修を開催している 今後パートさん含め、より具体的支援に向けた研修を検討
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にアセスメントを実施し、見直しや各ニーズの掘り起こし、それに伴った計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人全体で統一したフォーマットを使用 個別活動を通じて、適応行動を模索している状態

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			施設内のレイアウト変更も含め、定期的に活動プログラムの検討を行っている
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		活動が固定化している部分もあり、よりよい個別活動の導入に向けて検討を行っている合わせて各種教材を作成している
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		月1回や長期休暇の際は外出や創作活動など、各種イベントの企画・実施を行っている ただ平日、休日といった週単位になると設定できていない
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者さんの特性に応じて、個別・集団活動を使い分け支援している ただ活動が固定化している面もあり、今後具体的に対応を検討
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	職員の職務開始時間が異なるため、現状行えていない 現在取り組んでいる体勢見直しの一環で、職員ミーティングについても検討している
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	チェック項目15と同様 毎日リーダーを設定し、全体の把握や担当者に報告してもらう体勢にしている
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			1日の様子を記録しファイルに入れて管理、また個別活動を行った場合は、その様子を別途書く欄を設けている 正しく記録がなされるよう用式を変更する等、改善に努めている
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			相談支援を中心としたモニタリングに参加し、計画の見直しを図っている
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		定められている4つの項目に沿って支援を実施している、外出など一部活動が制限されているケースもある
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			各利用者さん事に担当者を配置、その担当者が携わる様配慮している また会議前には、関わる機会の多い職員へ聞き取りをしている
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			行事など必要に応じて確認を図っている また利用者さん送迎時に、1日の様子を引継ぎし現場職員へ共有している 個別ケースについてはまだ不十分、今後学校との連携を深めたい

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			該当する利用者さんが居ない 他の方の場合、緊急連絡先として保護者とは共有しているが主治医に連絡した事例はない
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて情報共有を図っている 卒業近くなると関係事業所、学校での共有会議に参加している
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて連携を図っており、研修等にも参加している
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に一日の様子を伝えるなど、情報共有を図っている
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ファミリー交流会の開催など、集団での支援は行っているが具体的に個別での活動は出来ていない
	保護者への説明責任等	27	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
28		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談やモニタリングなど随時保護者からの悩みを聞き取りし、担当者間で共有を図った上で返答している
29		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	年1回ファミリー交流会を開催するが、参加者は限られており、他支援については現状ない
	30	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			挙げた情報を各種聞き取りし、関係機関との共有及び対応を図っている
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	放デイ及び法人全体の通信を作成し、配布を行っている 夏休みなど長期休みの際は文章にてお伝えする場合もあるが、定期的には出来ない
	32	個人情報に十分注意しているか	○			会議や書類で利用者名を出す際は伏字にする等、第三者に触れないよう注意している

	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じてノート記入など、伝達に対して配慮を図っている
	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	見学など外部からの要請に対して法人全体で対応することはあるが、放デイ単独ではあまりない
非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルは作成しており、職員への周知はできているが保護者に関しては不十分である。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	法人全体での実施及びマニュアルは作成してあるが、放デイ単独では行えていない
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	行動基準を示すなどして、虐待に繋がらないように努めているが、虐待防止についての研修はあまり行えてなく不十分である。今後年1回の実施を検討
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画書への記載及び、やむを得ず身体拘束した場合には記録を残すよう対応している 事前に保護者の方に説明し了解を得たうえで計画に記載している。
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	アレルギーに関する調査は親御さんから行っているが、医師の指示書はない
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	ヒヤリハットが起きた際は関係者から事情を伺い対応し、文章にて事業所内で共有しているが、事例集作成まではできていない